

- 問1 ヨーロッパの南中部に位置し、フランス、スイス、イタリア、オーストリアなどの複数の国々にまたがっている、標高が高く険しい山脈の名称を答えなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. スカンディナ비아山脈 2. ヒマラヤ山脈 3. アルプス山脈 4. アンデス山脈
- 問2 イギリスなどのヨーロッパ西岸の地域は、北海道よりも高い緯度に位置していますが、冬の寒さはそれほど厳しくありません。このような気候が形成される背景として、海流と風の影響を説明した次の記述のうち、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 夏に極端に降水量が少なくなる地中海沿岸の空気と、偏西風が混ざり合うことで適度な気温が保たれるため 2. 赤道付近から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で、一年を通じて熱帯の温かい空気が流れ込み続けるため。 3. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の影響に加え、その上空を吹く偏西風が温かい空気を運んでくるため。 4. 寒流の影響を強く受けているものの、大陸内部から吹き出す乾燥した風が気温の低下を妨げているため。
- 問3 ヨーロッパ中部に位置し、かつて氷河によって削られた地形や、古い城郭都市の石畳の道が残る国があります。この国は世界有数の工業国であり、年間の自動車生産台数が約565万台に達し、国内での販売台数（約381万台）を大きく上回る規模で輸出を行っているという特徴があります。この国はどこですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. イギリス 2. フランス 3. ドイツ 4. イタリア
- 問4 南ヨーロッパの統計資料において、国内総生産（GDP）に占める観光業の割合が比較的高く、地図上では長靴のような形をした半島部に位置する国として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. ドイツ 2. イタリア 3. ウクライナ 4. フランス
- 問5 ヨーロッパの中南部に位置するアルプス山脈の地形的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 標高4000メートル級の急峻な山々が、ヨーロッパの広範囲にわたって東西に連なっている。 2. 氷河によって深く削られた谷に海水が入り込むことで、奥行きのある複雑な入り江を形成している。 3. 非常に古い地質からなり、長期間の浸食を受けたため、なだらかで低い山地が続いている。 4. 広大な平原の中に位置しており、山脈の周辺には大規模な小麦の混合農業地帯が広がっている。
- 問6 フランスとの間にある海峡の下を通る鉄道用の海底トンネルによって、ヨーロッパ大陸側と結ばれている島国はどこですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. イギリス 2. イタリア 3. オランダ 4. スイス
- 問7 ヨーロッパ南部の地中海沿岸地域で見られる、夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培と、比較的雨の多い冬の気候を利用した小麦栽培などを組み合わせた農業形態を何といいますか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 焼畑農業 2. 遊牧 3. プランテーション農業 4. 地中海式農業
- 問8 日本の九州地方では、11月頃に種をまき、翌年5月から6月にかけて収穫する小麦の栽培が行われます。イタリアにおいても、10月から11月に種をまき、6月に収穫するという、日本の九州地方と非常によく似た時期に小麦を栽培する形態が見られます。このような栽培サイクルが一般的であるイタリアの大部分が属する気候区分は何ですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 地中海性気候 2. 西岸海洋性気候 3. 温暖湿潤気候 4. 熱帯雨林気候
- 問9 ユーラシア大陸の北部に位置し、世界最大の国土面積を持つロシア連邦の産業的特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
1. 広大な国土の大部分が熱帯の気候区に属しており、大規模な農園でのコーヒーやサトウキビの栽培が輸出の柱となっている。 2. 内陸部での資源開発は行わず、カムチャッカ半島を中心とした沿岸部での水産資源の加工と輸出に経済を依存している。 3. シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。 4. 世界で最も多い人口を背景とした豊富な労働力を活用し、パソコンなどの電子機器の生産において世界の約9割を占めている。
- 問10 2017年におけるヨーロッパ主要4か国（イギリス、フランス、ドイツ、イタリア）の貿易統計を比較した際、輸入額が輸出額を1000億ドル以上も上回る大きな貿易赤字を記録している国はどこですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. ドイツ 2. イタリア 3. イギリス 4. フランス
- 問11 日本の三陸海岸などで見られる「リアス海岸」と、ノルウェーなどで見られる「フィヨルド」の成り立ちや特徴に関する記述として最も適切なものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. どちらも石灰岩の溶食作用によって形成されたが、リアス海岸は陸上にあり、フィヨルドは海に面している。 2. どちらも波の侵食によって形成された地形であり、海岸線が直線的になる傾向がある。 3. どちらも複雑な海岸線を持つが、リアス海岸は山地が沈水して形成され、フィヨルドは氷河による侵食谷に海水が侵入して形成された。 4. どちらも氷河の侵食作用によって形成されたが、リアス海岸は低緯度地域に見られ、フィヨルドは高緯度地域に見られる。
- 問12 ヨーロッパ各国の発電内訳を示した統計において、アイスランドやイタリアは他の国々に比べて特定の発電方法の割合が高いという特徴があります。これらの国々で火山の分布と関連して盛んに行われている、地下の熱エネルギーを利用する発電方法の名称を答えなさい。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 風力発電 2. 地熱発電 3. 水力発電 4. 太陽光発電
- 問13 主要国の中で、二酸化炭素の総排出量と一人当たりの排出量の双方が改善（減少）しているドイツの動向について、その背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入を国を挙げて推進したため 2. 経済成長を停止させ、工場などの生産活動をすべて国外へ移転させたため 3. 二酸化炭素の排出量が多い石炭や石油の消費量を大幅に増やしたため 4. 人口が急激に増加したことで、一人当たりの排出量が相対的に減ったため